



■発行年月日/2016年7月1日 ■発行/独立行政法人国立病院機構千葉医療センター ■発行責任者/院長 増田政久 ■編集者/副院長 杉浦信之  
〒260-8606 千葉市中央区椿森4-1-2 Tel 043-251-5311 Fax 043-255-1675 <http://www.hosp.go.jp/~chiba/>



「今年一番の蓮の花（千葉公園にて）」

撮影：嵯峨美和（看護学校）



### 参議院選挙

院長 増田政久

うとうしい日が続きますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、7月に参議院選挙が行われます。今回は選挙権が18歳まで引き下げられて行われる、史上初の選挙となります。

これから少子高齢化が加速していく日本において、いつてみれば少数派の若者世代の政治への参加を高める機会に

なって欲しいと考えます。従来の高齢者の方々の高い投票率に支えられた、とかく高齢者のための政治からこれからの日本を支える若者世代・子育て世代の声が多く反映される政治の方が、日本を元気にするのではないかといった側面もあるのではないのでしょうか。

かつて日本はピラミッド型の人口構成で澁刺としていた時代がありました。数は少なくとも多くの若者世代が澁刺と活動するピラミッド型の生産人口構造にすることは、ひいては高齢者の方たちにもその恩恵がまわってくると思います。まずは若者世代が投票に行くことから始まります。

### Yuhanon (四ノ)

新任挨拶	2~3
新臨床研修医紹介	4
診療トピックス 腫瘍マーカーについて	5
連携病院紹介 / 千葉医療ネットワーク	6~7
がん患者サロンだより	7
ANECDOTA - 隠れた史実 - (45)	8
永年勤続表彰 / 患者図書室のご紹介	9
千葉看護学校だより	9~10
市民健康セミナー / 専門外来・検査担当医師表 / 編集後記	11
外来担当医師表	12

### 主な行事予定

7/1	千葉県下看護学生体育大会
7/28	第158回市民健康セミナー
7/2	平成29年度関東信越グループ 採用試験(看護職員)
7/30	
9/29	第159回市民健康セミナー

## 新任挨拶



### 新任のご挨拶

特命副院長 中村 達雄

平成28年4月1日付で、特命副院長（地域医療・経営改善担当）を命じられました。

これまで約10年間、新病院の設計の頃から、手術部長として手術室の運営を中心に働いてまいりました。手術室の円滑な運営は、急性期病院にとって重要であり、仕事

の大きな柱であることに変わりはありません。

地域医療制度や医療経済上の大きな変革が行われる時代に、病院長、副院長を補佐するようにとのことです。大変難しい仕事だと思っておりますが、千葉市の地域医療に占める千葉医療センターの位置づけを考えると、健全な病院経営が極めて重要であると思っております。

期間限定ではありますが、事務局と手を携えて、次世代の千葉医療センターのあるべき姿を探していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



### 着任のご挨拶

統括診療部長 斎藤 幸雄

平成28年4月1日より統括診療管理部長に配置換えとなりました。臨床研究部長は併任という形で継続いたします。

いたします。

平成22年に呼吸器外科医長として赴任、平成25年に前臨床研究部長の沼田先生の後任、平成28年には石毛先生

（現下志津病院長）の後しばらく空席であった統括診療部の部長職を引き継いでいます。非常にめまぐるしく立場が変化し正直少し戸惑っています。

さまざまな医療情勢の変化に伴い当院も逆風の中で急性期病院として存続していかなければなりません。困難な状況ではありますが、地域住民に安全で良質な医療を提供することをビジョンに微力ではありますが頑張っていこうと思っております。

ご支援のほど宜しくお願い致します。



### 着任のご挨拶

心臓血管外科医長 中谷 充

4月に転勤してきました心臓血管外科の中谷です。

現在までに約1000例の心臓大血管手術を執刀しましたが、弁膜症手術と胸部および胸腹部大動脈瘤手術に興味をもちています。僧帽弁閉鎖不全に対する僧帽弁形成だけでなく、最近では大動脈弁閉鎖不全に対する大動脈弁形成や自己弁温存大動脈基部置換術に取り組んでいます。また、広範囲の解離性胸腹部大

動脈瘤に対するハイブリッド手術も積極的に行ってきました。

当センターでも他のスタッフと協力して仕事を分担し、チームとして心臓血管外科全般の手術に対応できるようにしたいと思います。まず胸部ステントグラフト治療ができるように準備を進めます。

5月には循環器内科、麻酔科、パラメディカルの方々に協力していただき弁膜症手術も再開しました。院内の方だけでなく近隣の病院の皆様にも認知していただき、患者さんを紹介していただけるよう努力していきますので、皆様のご協力をお願いいたします。



### 新任のご挨拶

心臓血管外科医長 鬼頭 浩之

平成28年5月1日付けで心臓血管外科に赴任して参りました。

心臓血管外科の中でも、弁置換・弁形成術、冠動脈バイパス、胸部大血管の人工血管置換など、成人の心臓・大血管手術を専門にしています。また、手術後や重症心不全の方の回復プログラムである心臓

リハビリテーションにも力を注いで参りました。

私は、千葉大学附属病院・国立循環器病センターでトレーニングを積み、前任地の千葉県循環器病センターでも、10年以上にわたり部長として成人の心臓・大血管手術に携わって参りました。

千葉医療センターは、地域に根付いた伝統ある総合病院です。この病院で、私の経験を少しでも活かし、地域の方のお役に立ちたいと考えております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。





## 新任挨拶

看護部長 鈴木 英美

4月1日付けの人事異動で茨城県東海村にある茨城東病院からまいりました。千葉という地は馴染みがなく、東京ディズニーランドにしか来たことがありませんでした。縁があり千葉医療センターで仕事ささせていただきますので、これからは千葉を満喫したいと考えております。船橋アンデルセン公園、成田山新勝寺、東京ドイツ村、マザー牧場などなど遊び・食し・学び、後悔することなく大いに楽しみたいと思います。

千葉医療センターは急性期の医療を提供する施設であり、急性期看護が提供できる看護師の育成に力を注いでいきたいと思っております。千葉医療センター看護部の70年の歴史を礎に、附属の千葉看護学校とも連携して充実した現任教育を継続していきます。そしてこの先の10年を見据え、2025年をどのように迎え、どのように乗り越えるか、千葉医療センターの歴史が80年、90年と継続できるよう貢献していきたいと思っております。

最後になりますが、病院の理念「信頼される医療を築く～Building Trust～」の実現にむけて微力ではありますが日々努力を怠らず、精一杯つとめてまいりますのでよろしくご指導のほどお願いいたします。



## 新任のご挨拶

企画課長 小川 博昭

4月1日付で水戸医療センターより企画課長としてまいりました、小川と申します。

当センターは、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、基幹型臨床研修病院、地域災害拠点病院、エイズ拠点病院の指定を受けているほか、臨床研究部、附属千葉看護学校、附属保育園を有し

ており、地域の医療機関や患者さん、行政機関や教育機関のほか医療業界関係者等からの期待が大きい病院であると思っております。

私は千葉県で勤務することが初めてではありますが、この地域の皆様方からのご要望等に対し、引き続き少しでも迅速にお応えできるような病院としていくために、今までの業務経験を生かしながら、微力ではございますが努力して行く所存であります。また、効果的かつ効率的な病院運営に貢献出来るよう、関係者の皆様のご指導、ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 着任のご挨拶

副看護部長 徳淵 真由美

4月1日付で水戸医療センターより配置換えで参りました副看護部長の徳淵と申します。

この千葉医療センターは国立療養所松戸病院、がんセンター東病院、高崎総合医療センター、水戸医療センターに続き5施設目の勤務地となります。高崎以降、勤務地が変わる度に住まいも変わりその土地その土地の良さを感じながら過ごしてまいりました。今回十数年ぶりに千葉県に戻り、懐かしさと同時に以前

との変化に戸惑いも感じております。

今年度の病院目標は「運営体制を強化し時代の要請にかなった信頼される病院を目指す」となっています。今時代は2025年に向けて医療、介護の制度の改革が行われている過渡期でこの時期をどう乗り切ることが病院の力として問われています。経営などの課題もありますが、組織を作る『人』が最も大事だと思います。特に看護部は院内で最も多くの職員が所属しています。一人一人が病院にとっての宝となるように人財として育て、定着できるように働きやすい職場作りを目指して看護部をはじめ各職場の皆様の協力を得ながら取り組んで参りたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



## 看護学校に着任して

教育主事 坂下 利香

4月1日付国立病院機構東埼玉病院より千葉看護学校に着任いたしました。前任地は呼吸器疾患、神経・

筋疾患・重症心身障害児の医療を行う慢性期病院で、患者の皆様やそのご家族に、より満足していただける病院を目指して取り組んでまいりました。千葉医療センターは急性期医療を行い、かつ地域に根差した病院です。その一員として、地域の皆様の健康を護れるよう尽力してまいります。

少々残念な話ですが、2014年の調査では、千葉県の都道府県別人口10万対看護師数は全国で46位でした。ちなみに47位は前任地の埼玉県です。6年ぶりに教育の現場に戻り、看護師を目指して在籍する255名の学生に出会い、これからの医療をしっかりと支える看護師になれるよう支援していきたいと決意しました。

当校の教育理念は「教学相長す」です。これは、教えるものと教わるものが共に学ぶということを大切にしています。学生の自立性、主体性を育み、看護師という専門職業人として、学生と共に生涯学んでまいりますので、皆様の温かいご指導とご鞭撻をいただけると幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

# 新臨床研修医紹介



**井上 裕司** 4病院プログラム

4病院プログラムにて2年間お世話になります。まだ慣れないことが多く、先生方を初め職員の方々にはご迷惑をおかけしていますが、日々新しいことを経験させて頂けることを非常にうれしく思っています。

少しずつではありますが、日々成長していけるよう努力してまいりますので、ご指導の程よろしくをお願いいたします。



**山中 崇寛** 4病院プログラム

4病院連合プログラムでお世話になります。まだできないことや分からないことが多く、ご迷惑おかけしておりますが、1つ1つ吸収して自分の力にしていきたいと思えます。今後ともご指導よろしくをお願いいたします。



**林 瑠子** 協力型プログラム

協力型プログラムで1年間お世話になります。この2ヶ月で既に日々多くのことを勉強させていただいており、先生方を初めとする職員の皆様方の暖かく丁寧なご指導に感謝しております。

1年という短い期間ではありますが、自分の力の及ぶ限り精一杯頑張る所存です。宜しくお願い致します。



**椎名 愛優** 協力型プログラム

千葉大学協力型プログラムで1年間お世話になることになりました。研修が始まって数か月経ちますが、まだまだスタッフの皆様にご迷惑をおかけしております。

少しでも成長できるよう頑張っていきますので、今後ともご指導よろしくお願い致します。



**永井 達也** 協力型プログラム

千葉大学協力型プログラムで1年間お世話になります。

まだまだ知識も技術も伴わず、ご迷惑をおかけする場面も多いのですが、先生方をはじめスタッフの皆様方に温かくご指導いただき、充実した毎日をお過ごしいたします。この病院で1つでも多くのことを学んで来年の研修につなげたいと思えます。

今後ともよろしくをお願いいたします。



**中島 祐人** 基幹型プログラム

基幹型臨床研修医として2年間お世話になります。研修が始まり数か月が経過しましたが、少しずつできることが増え、日々成長を実感しております。まだまだ未熟ですが、指導医の先生をはじめ、看護師や薬剤師、技師などたくさんの方々にご指導いただきながら、精進してまいりますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



**船津 悠也** 基幹型プログラム

基幹型で2年間研修させていただきま。慣れない事ばかりで緊張してしまい皆様にご迷惑をおかけしておりますが、指導医の先生方をはじめコメディカルの方々、スタッフの皆様方の親切で丁寧なご指導のおかげで日々充実した研修を送らせていただいております。

これからも宜しくをお願いいたします。



**坂崎 仁美** 基幹型プログラム

基幹型で2年間研修をさせていただきま。研修が始まってから2ヶ月間まだまだわからないことばかりの中、先生方をはじめコメディカルの方々に優しく丁寧なご指導をいただき日々新しいことを学んで充実した研修生活を送っています。この2年間を通して医師として求められる知識や技術の基盤をしっかりと作っていきたくと思っていますのでこれからもご指導よろしくをお願いいたします。



**杉原 地平** 基幹型プログラム

再来年3月まで、初期臨床研修医としてお世話になります。国家試験にぎりぎりであった時は医師としてやっていけるか不安になったものですが、入社してから先生・スタッフの方々のご指導のおかげで、充実した毎日をお過ごしております。この病院の一員として役に立てるよう精進して参りますので、よろしくをお願いいたします。



**粕谷 雅晴** 基幹型プログラム

基幹型で2年間お世話になります。先生方をはじめとしたスタッフの皆様にご指導いただき、少しずつではありますが、できることが増え、自身の成長を実感しております。この2年間が医師としての礎となるので、積極的に経験を積み、1つでも多くのことを吸収できるように精進して参ります。

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



**杉山 友啓** 基幹型プログラム

基幹型プログラムで2年間お世話になります。研修が始まって2ヶ月が経ちました。至らない事が多く、迷惑をかけてばかりですが、先生方を初めとしたスタッフの皆様が丁寧に指導していただき、毎日がとても充実しております。2年間で1つでも多くのことを学んでいきたいと思えます。今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



# 診療トピックス ⑥2

## 腫瘍マーカーについて

がんの多くは、予防可能な生活習慣や環境要因を原因とする生活習慣病であり、喫煙と感染症因子が日本では最大のがんリスク要因であることが示されているが、がん発生病原因不明が半分以上を占めています。生涯でがん罹患する確率は、男性60%、女性45%、死亡する確率は、男性26%（4人に1人）、女性16%（6人に1人）が報告されています。

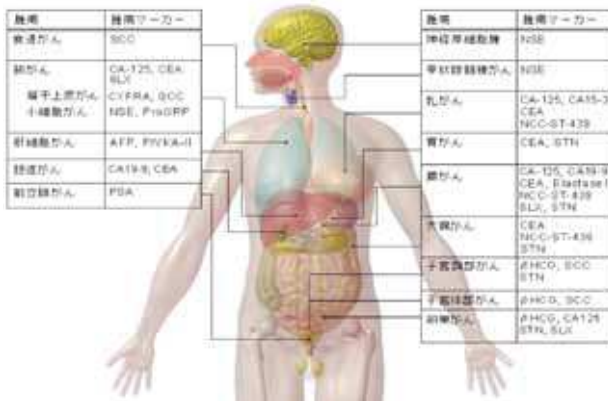
1965年に腫瘍マーカーとしてCEAが発見され、それ以外にも、数多くの腫瘍マーカーが臨床の場で使用されています。

### 腫瘍マーカーとは

腫瘍マーカーとは、「がん細胞が作るか、またはがんが体内に存在することに反応して他の生体細胞が作る物質のうちで、それを生体から得られた試料内に検出することが、がん存在、細胞の種類、がんの進行度を反映する指標となるもの」と定義され、臨床検査の場で広く使われています。

### 腫瘍マーカーの種類

現在、臨床の場で数多くの腫瘍マーカーが使われていますが、日々新しい腫瘍マーカーも開発され、臨床応用を待っています。また、すでに確立された腫瘍マーカーでも最新の研究の結果、別のがんに対してもマーカーとなりうるということが明らかになる場合があります。このような多くの腫瘍マーカーについて、臨床の場で認められ、確立された腫瘍マーカーの一部を示しました。



腫瘍マーカーは、進行したがんの動態を把握するのに使われているのが現状で、早期診断に使えるという意味で確立されたものは、残念ながらまだありません。がんの動態を把握することは、治療効果を判定するという意味です。例えば、進行したがんに対して化学療法や放射線療法が行われている場合、その治療がどれくらい効果があるかを判断することに使われます。また、腫瘍マーカー値が高いがんに対して手術によるがんの切除が行われると、多くの場合、腫瘍マーカー値は手術後低下、もしくは改善します。しかし、がんの再発に伴い、腫瘍マーカー値は再度上昇してくるので、術後の経過観察目

的で使われることもあります。

### 千葉医療センターで実施している腫瘍マーカー

腫瘍マーカー名	省略名
α-フェトプロテイン	AFP
糖鎖抗原125	CA125
糖鎖抗原19-9	CA19-9
糖鎖抗原15-3	CA15-3
癌胎児性抗原	CEA
PIVKA II	PIVKA II
前立腺特異抗原	PSA
扁平上皮癌関連抗原	SCC
ヒト絨毛性ゴナドトロピンβ分画コア定量	β-HCG

院内で実施できる腫瘍マーカーの一覧です。概ね1時間程度で検査の結果が分かります。

これ以外にも、外部委託として様々な腫瘍マーカーを検査することも可能です。詳しくは担当医にお尋ねください。

### 腫瘍マーカー値の解釈について

腫瘍マーカーのカットオフ値（しきい値）は、多くの（健康な人および対象となるがんの患者さん）の測定値をもとに決められています。つまり、腫瘍マーカーの基準値には、がんと非がんを識別する境界はなく、それを超える健常人は少ないという閾値に過ぎません。ところが、中には多くの人の動きとは異なる動きをする人もいます。すなわち、がんが存在しないにもかかわらず腫瘍マーカー値が上昇している場合や、逆に、がんが存在しているにもかかわらず、腫瘍マーカー値が上昇しない場合です。また、良悪性の鑑別ができない範囲（グレーゾーン）が存在します。さらに、腫瘍マーカー値自体の動きも正確にがんの動きを反映しているわけではなく、例えば、値が5上昇したからといって、5だけがんが進行したわけではありません。

### 最後に

腫瘍マーカー検査を依頼する医師は、漠然と検査を依頼しているわけではなく、その患者さん個々の状態に基づいて検査を依頼しています。腫瘍マーカー検査のどこに注目しているかは、患者さんごとに異なると考えたほうがよいといえます。

腫瘍マーカー検査は、他の検査と同じく、診断を最終目的とした多くの検査の1つとして行うもので、診断そのものは血液検査、画像を用いた検査、身体所見等を総合的に勘案して医師が行うものです。したがって、決して腫瘍マーカー値の上下のみでがんの存在、病態の悪化および回復を判断できるものではないことを理解してください。今回、いろいろな腫瘍マーカーについてお話しさせていただきましたが、極端に言えば、医師がそこから情報を得られるならば、体重や顔色さえも広い意味ではがんのマーカーであるともいえるのではないのでしょうか。

（臨床検査科 主任臨床検査技師 白鳥克幸）

## 連携医院紹介

### 医療法人社団 公伸会 黒砂台診療所

千葉市稲毛区黒砂台1丁目2-8

☎ 043-441-5312

院長 沖田 伸也

#### 当院の特徴

当院は、内科・呼吸器内科としてまた在宅療養支援診療所として6年前に開業しました。

在宅医療を通して、これまで入院や外来の病院診療では知ることのできなかった、患者さんの抱える様々な問題、家族の問題あるいは経済的、社会的、環境的、精神的等々、様々な問題を確認しながら、生活と病状・病態を合わせて捉え、本人や家族を支援することができることに医療の素晴らしさを感じています。

#### 千葉医療センターとの関わり

医療センターには、治療が難しい患者さんや入院が必要な患者さんを紹介させていただきますが、いつも快く引き受けてくださり、医師のみならず関係する職員の方々に感謝するばかりです。一方、地域連携室を通じて、内科や癌終末期の患者さんの在宅療養を退院後引き受けさせていただきます。



#### 千葉医療センターへの要望

患者さんや家族の健康・安心を支えるために、在宅医療はあくまでその輪の一部に過ぎず、診療所それぞれと病院との緊密な連携が不可欠であります。さらに、安心した暮らしを支えるためには看護や介護・福祉をはじめ、協力できるあらゆる人達に医療がリンクできることが理想です。

ICTとして患者さんの医療情報を発信する貴院の「千葉医療ネットワーク」は非常に有用と感じています。千葉市の他の病院も早くこのシステムを導入できるよう、千葉医療センターにはこの分野でもリードしてほしいと期待しています。

### 地域医療連携ネットワークシステム

## 千葉医療ネットワーク

### 黒砂台診療所でお話をうかがいました

当院が運営している地域医療連携ネットワークシステム「千葉医療ネットワーク」を利用されている医療法人社団公伸会 黒砂台診療所 沖田伸也院長にご利用方法や診療における活用の状況を伺いました。

「患者さんが千葉医療センターで受診した情報を診療所からいつでも直接参照することができることに最大のメリットがあります。患者さんは受診結果を病院で聞きますが理解が不十分な点が多くあり、それに対して診療所で同じ情報を目の前で見せて納得いくまで説明をすることができます。特に検査結果や画像などを目の前で見せて説明すると理解し易く満足されています。」と沖田院長は語ります。

在宅医療においては病院と違った環境で生活をしていくため、治療の経過だけでなく入院中の状態などを患者さんだけでなくご家族にも同じ情報を見ていただき、自宅で過ごすうえでの留意点などの理解を深めることに役立つと、メリットを感じていらっしゃいます。

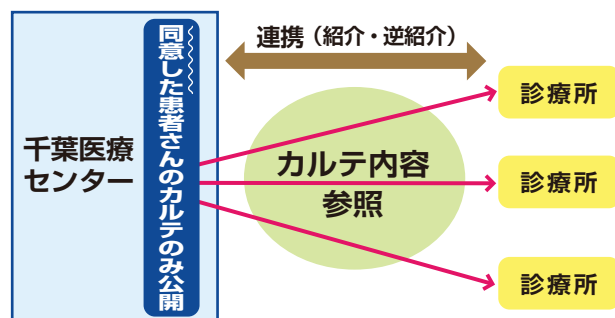
iPad\*端末を使うことで、いつでも、どこでも千葉医療センターでの診療情報が参照できています。在宅診療においては、より詳しい情報が提供できることで患者さんやご家族に寄り添った医療の提供に役立てることができ

ているようです。

「医師の立場においても、いろいろな詳しい情報に触れていくのは、自分自身のスキルアップにつなげることができるメリットもあり、今後、地域の中で病診連携を進めるうえで情報を共有していく有効なシステムであると思います。」と、沖田院長は語られました。



#### 地域医療連携ネットワークシステムのイメージ



お問い合わせ 千葉医療センター 医療情報管理室 高橋  
Tel. 043-251-5311 coo-sys@mail.cicnhosp.jp

\* [iPad] は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

## スラージュ内科クリニック

千葉市稲毛区長沼町330-50

☎ 043-286-0111

院長 岩堀 本一



平素より千葉医療センターの先生方、スタッフの皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。

当院は、平成27年9月に長沼町のワンズモール内3階のセントラルスポーツクラブ前に開業させて頂きました。商業施設内のクリニックということもあり、平日は午後7時まで、土日も診療させて頂いております。日頃忙しくて通院日が限定される方にもお役に立ちたいと考えております。

当院は内科クリニックでございますが、糖尿病・高血圧・脂質異常症といった生活習慣病診療、関節リウマチ等の膠原病・アレルギー診療、慢性腎臓病や腎不全治療を主な専門として行っております。糖尿病についてはクリニックでインスリン導入も可能ですし（1型も診療しております）、関節リウマチでは生物製剤の導入・管理や関節エコーも行っております。アレルギーについてはエピペン

導入、スギヤダニの舌下免疫療法も可能です。腎臓病については蛋白尿や血尿精査やむくみ診療から保存期腎不全管理・腹膜透析導入・管理も行っております。また、院長が前職時代から行っておりました癌の免疫療法も行えるよう再生医療法の申請認可も得るところとなりました。こういった診療もひとえに千葉医療センターとの連携があることで安心して行えます。ありがとうございます。

今後とも千葉医療センターの先生方スタッフの皆様にご指導・ご助力を仰ぎながら、良い地域医療連携の下、地域医療に貢献していきたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

## がん患者サロンだより

### どんなことが話されるの？

『がん患者サロン』は、当院にて診察・治療を受けておられる方ばかりでなく、他の医療機関にかかっておられる方々も多く参加されています。

お話は決まったテーマがあるわけではなく、始めの簡単な自己紹介のなかからの関心事などです。

治療・診察のこと、副作用・後遺症のこと、また再発や転移に対する不安、生き方・暮らし方に関する事など、実に色々なことに及びます。

患者会やがん患者サロンなどに情報や繋がりを求め参加される方もおられます。が、その患者会やがん患者サロンに参加することにも何らかのハードルがある様に感じている方もあるようです。

でも、何か感じていたハードルを越え、がん患者サロンに参加して、話を聞き、自分のことを話すうちに、『苦しんでいる、悩んでいるのは自分だけではないんだ。程度の差はあるが皆なおんなじなんだ』と感じて、笑みが見えるように成り、笑い声も出てくる場に何度も同席させていただいています。

### 患者サロンでのお話から 診察・治療に関して

「外来でみんな待っている。(気持ち的に)時間がまだ止まっているから落ち着いて聞けない」、「まだまだ(後ろに)人が(診察を待って)いるから、自分だけ時間を取ってはいけなと思うと・・・」と遠慮がある方。

また、「診察が5分位で薬の処方のみとなり、心の相談をす

るところがなく辛い日を送っている」や、「手術・治療後安定期になったが、あと何をどうするか、心の空白的な…に悩む時もある」と感じておられる方も。

更に、診察が続いて5年、10年と変化がなく寛解となった方のなかには「寛解は嬉しいことだが、反面検査がないことは…」、「定期的な検査(腫瘍マーカー、内視鏡、CTなど)を行い、先生から『何でもありません』のお墨付きをもらっていたが、今後は自己管理」、「定期的に診てもらっていることは幸せだ」と、医療との繋がりに安心感がある様です。

貴方のお気持ちをがん患者サロンで話して、皆さんのお話を聴いて肩の荷を下ろしてみませんか。

世話人一同、ご参加をお待ちしております。(宗水)

## がん患者サロン プロヴォックス患者交流会 開催案内

日時：毎月第4金曜日 13:30～16:00  
7月22日(金) 8月26日(金)  
9月23日(金) 10月28日(金)

場所：千葉医療センター内会議室  
(当日、道順案内を掲示します)

対象：主としてがん体験者及び、そのご家族です。  
どちらの医療機関にかかっておられても参加できます。(予約不要、参加費は無料です)

問い合わせ：TEL 043-251-5311(代表)

(経営企画室 久米)



# A N E C D O T A (45)

## — 隠れた史実 —

元研究検査科長 高澤 博

今回は戊辰戦争時の治療を通覧してみます。とはいえ資料は少なく断片的症例を拾い上げ全体を推測するしかありません。幸いにも各論的治療法を記載した論文が見つかりましたので、これを中心に話を進めます。

わが国では西洋近代外科学導入が奇しくも戊辰戦役における軍陣医学創生期に重なり、近代外科学の揺籃期を形成することになりました。18世紀我が国の蘭学の基本は、ヨーロッパの古典的体液病理学に基づく刺絡、吸角、水蛭による瀉血であり、その延長上にある発泡法、打膿法、そして吐剤、下剤等による血液毒の排泄療法であった。この体液病理学的背景は戊辰役にまで持ち込まれる医学思想であった。翻訳された軍陣医学の教科書例えばストロマイエル (1805-1867) の「外科医法」(慶応元年佐藤尚中重訳) など古典的体液病理学が根底です。「炎症の原因は血積、血鬱であり、ジギタリスのような強心剤を使用して強制的に鬱血を除去し、さらに刺絡、吸角、水蛭を用い、あるいは発泡膏、打膿法を行って消炎すべし」とある。実際銃創に膏薬が貼られた記載がある。近代医学の根底をなす細胞病理学を取り入れた医療は前述してきたごとく戊辰役で活躍したイギリス人医師の力に待たねばならなかった。刀槍損傷(金創)に代わって、新たな銃砲機による損傷は治療法にも変化をもたらした。戊辰戦争の損傷の大半が銃火器によるものであった。この新兵器による損傷に対処する外科翻訳本がこの時期軍陣医学の教本として広く流布した。例えばグロス(図1)原本の「創痍新説」島村鼎(慶応2年10月)、グロス「切断要法」田代一徳(慶応4年2月)(図2)、「ストロマイエル砲夷論」佐藤尚中(慶応元年)、「外療一斑」ファンレース著、海軍必携抄訳、近藤誠一郎、慶応4年があります。いずれも広く読まれたが外科手術がこれで出来るわけはなかった。

さて、ここから戊辰役での外科治療を各論的に通覧します。資料として「戊辰役前後に於ける我国の外科上下」清水秀夫、日本医事新報732、733号に主に拠ります。これは明治の末期頃戊辰役の治療従事した貫吉安純(華岡流外科、会津越後口従軍、薩摩外城一番隊付き)、高松凌雲(徳川昭武侍医、函館戦争、函館病院院長)の経験談をその邸において聞き、これを筆記したものです。**我国外科学の状況**：切開は癰癤の手術を最大とした。軟膏、硬膏は外科病には常に使用した。例えば樟軟膏、緑鑿軟膏(収斂に使用)、朱軟膏(梅毒性疾患)などである。**戦傷の状況**：戊辰前後の創傷は主に銃創、砲創で切創、刺創は稀でした。なかで銃創は盲管銃創が比較的多く、創口は大且つ極めて惨憺であった。**衛生機関の状況**：救護隊として前線には動病院(仮繃帯所、兵站病院)が、後方には不動病院(根病院)が開設された。中隊ごとに(約120名)軍医一名、武卒一名(上等看護卒)が配属され、武卒は葉籠(軟膏、綿撒糸)を携行した。越後口方面傷者は高田に護送し重傷は横浜軍陣病院(後に江戸大病院)へ送り、後には特に白河方面の傷者も同所に転送した(「陸軍病院」大久保利兼)。傷者は武卒の葉籠より軟膏を取り出し貼用し、綿撒糸(綿布の縦糸を抜き取ったもの)を置き巻軸帯を巻いた。戦闘止むに及んで畚、戸板に乗せて運搬した。**創傷の処置**：初めは常水にて創口を洗滌し、戦場に於いては水田の清澄な水を撰びとって洗滌に供した。後期になり焼酎を希釈することなく洗滌料とし創面を清拭した。洗滌後はリントに樟軟膏または緑鑿膏を貼用し巻軸帯で固定した。

ここで時期がずれるが函館戦争時(明治元年10月23日~同2年5月17日)の損傷の処置に触れておきますと、創口は常水で洗滌するのを原則とし、石炭酸水(慶応3年1867リストア防腐手術)、昇汞水、バルサム、テレペン油等は、止腐剤として創面化膿したもの



図1 サミュエル・グロス(米国)。1866年和蘭のサッセがグロスを蘭訳した外科書のうち、銃創論を島村鼎甫が「創痍新説」として重訳出版した。当時よく売れたといひます。

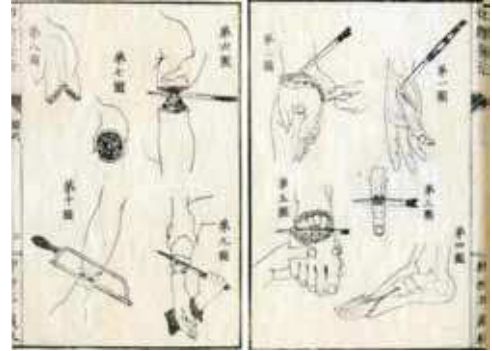


図2 グロス外科全書のうちクロロホルム麻酔術、切断切除術を田代一徳が「切断要法」として慶応4年出版した。説明図は稚拙ですが各部位の切断術がみられます。

に用い、例えば四肢銃創で創口化膿し蛆虫を発生した場合、昇汞水、石炭酸水をもって創面を洗滌した。函館では過マンガン酸カリ溶液、焼酎は使用しなかった。洗滌後は創面に綿撒糸を貼り巻軸帯で固定するを常とし、膏薬類は使用せず。前述のグロスは沃度加里を炎症消毒に使用し、ウィリスは過マンガン水にて洗滌消毒した。**1) 貫通銃創**；鳥羽伏見戦、6月の会津戦争には綿撒糸または紙の小捻を作り、軟膏を貼付して射出入口に挿入した。函館戦では創口を常水にて洗滌の後、綿撒糸をドレーンとして使用した。**2) 盲管銃創及び留丸**；処置は1)にほぼ等しいが、留弾の創口に暴露したものは鉗子にて摘出し、深部にあるものは切開摘出することがこの時点では出来ぬため放置した。函館では、深部にあるものは放置し、他日皮下に触知できるまで待ち、該部を切開して摘出した。初期では、書図にて皮膚切開を見たこと云うことが新知識で、当時博学の医との感があった。**3) 切断術**；越後口にいた貫吉には、白河口一三春の天朝病院頭取佐藤進が切断術を行った情報はなかった。往時會津藩医師団頭取松本良順は、左前腕の貫通銃創を受けた遠藤虎之助の前腕切断手術に成功している(「平太の戊辰戦争一少年兵が見た会津藩の落日」星 亮一)。会津日新館における戦時病院では頭取松本と行動を共にした弟子渡辺洪基、名倉知文、三浦煥、小泉順英、山内作樂戸があり、会士から助手として古川春英(塩川町臨時戦陣島之病院分院長)、南部精一郎(佐藤泰然弟子)、伊東元岱等が藩医及び盟藩各医師の一切の指揮を執ることになった。彼らの中で戦傷者の切断手術はほとんどこの名倉が引き受けていた。(蘭学全盛時代と蘭疇の生涯p135-144)。函館病院に於いては上下肢切断は約20名で半数は敗血症、膿毒症で死亡した。下肢切断は2、3名であった。**4) 縫合術**；よほど古くより行われていた。例えば兔唇手術など。華岡流では絹糸、湾曲針を用い消毒はしなかった。切創には絹糸縫合を行い、金創膏を貼し、化膿創には焼酎洗滌し膏薬貼用した。**5) 止血**；往時血管を暴露し結紮法を行うことは知られていなかった。但し、平時には烙鉄を貼用し、戦時には焼き火箸を応用して止血した。佐倉順天堂では動脈の結紮法が行われた報告がある(「順天堂経験」関寛斎)。**麻酔薬**；ウィリスが鳥羽伏見役からの戊辰戦争でクロロホルム(1847シンブソン)を用いていた。函館病院ではフランス軍軍艦から石炭酸、クロロホルム等の譲与を受けていた。ここではギブスも使用して居た。**重症患者介護**；食事は粥食卵菜にて、牛乳、スープは共に用いず。飴密を用いることあり。会津・白河では牛肉を提供した。**恩給法**；各藩により差異があり、薩摩藩では死者はおおよそ一人百両、不具者は従軍長短により三等級に区分し、一等8石、二等6石、三等4石を給した。後記；関寛斎「奥羽出張病院日記」については後日ふれる予定です。



## 永年勤続表彰

平成28年5月12日(木)に低層棟3階研修室1において永年勤続表彰伝達式が行われました。

永年に渡り国立医療の向上及び千葉医療センターの充実・強化にご尽力されてきた方々に対して表彰状と記念品が授与されました。

<b>30年表彰</b>	副院長	杉浦 信之
	薬剤部長	加藤 一郎
	企画課長	小川 博昭
	企画課業務班長	坂野 和彦
	5階西病棟看護師	佐藤 孝恵
<b>20年表彰</b>	臨床検査科 副検査技師長	宮澤 寿幸
	診療放射線科 照射主任	打矢 直記
	4階西病棟看護師	岡本 大
	5階西病棟看護師	木内 祐子
	栄養管理室 調理師	市原 幹雄



(管理課)



## 患者図書室のご紹介

### たくさんの寄贈、 ありがとうございます

外来棟2階の通院治療室前に「患者図書室」という小さなスペースがあります。最近、三国志の漫画本全60巻や、藤沢周平さんの時代小説などをたくさん寄贈していただきました。どちらも、丁寧にカバーがかけられていて、相当の愛読書と思われました。早速、「藤沢周平コーナー」を特設し、貸出をしております。

また、折り紙作品を寄贈してくださる方もいらっしゃいます。写真でご紹介します。12枚の折紙で組み立てられた鉛筆立てにもなる立方体の飾りや、星のような箱(本体とふた部分で合計8枚の紙が必要です)、アジサイやかたつむりを貼り合わせたカード、季節の写真や切抜きを入れられるフォトフレームなどです。作者のご婦人は、外来に付き添いで来る日にあわせて作りためてくださっているそうです。ありがとうございます。



「あら、かわいらしい!」「ひとつ、もらっていかしら」と、次々に患者さんの病室やお家にももらわれています。



本の整理に来てくださっているボランティアさんをはじめ、皆様のおかげでほんのすこし、憩いの場となっている患者図書室ですが、実は「がん」などの病気のパンフレットや書籍も少し置いています。平日の日中、閲覧していただけます。

どうぞ、お立ち寄りください。(図書室 佐藤、仲谷)

## 千葉看護学校だより

千葉医療センター附属千葉看護学校

### 第64期生 入学式

教員 尾形 智美

春暖の季節、平成28年4月5日(木)に64期生86名の入学式が挙行されました。多くの来賓の方や教職員、保護者の方々が見守る中、増田政久学校長から、入学が許可され看護師を目指す新たなスタートラインにたちました。

64期生入学生代表の中村彩理さんは、「ひとり一人にあった看護ができるように思いに寄り添いたい」と話し、そのために看護学校での講義や実習を通して主体的に学習することや豊かな人間性を



育み、看護の知識、技術を身につけ、患者さんに信頼される看護師を目指すことを宣誓しました。

上級生代表の62期生の阿曾望さんは、入学生への歓迎の言葉を述べました。阿曾さんは、自身が実習で受け持たせて頂いた患者さんとの関わりから、ご家族の意向を伺うことや患者さんに合わせた援助を行うことは、個性を踏まえた大切な看護であること、患者さんを知るために必要なコミュニケーション能力は接する力だけでなく、気持ちや場の雰囲気を読む力も重要となると話さ

れていました。入学生は上級生が真摯に患者さんと向き合い看護の思いを語る姿を見て、今後の看護への道に期待を膨らませている様子でした。

これからの3年間で64期生のそれぞれが目指す看護師像に近づくことができるよう教職員一同サポートしていきます。

最後になりましたが、今後ともご指導ご鞭撻を頂き、64期生の成長を温かく見守りくださいますようお願い致します。

## 看護学生フォーラム ～私たちは真珠の核～



教員 渡邊 美佐子

平成28年4月22日(金)に第10回国立病院機構関信グループ 看護学生フォーラムが幕張メッセで開催されました。

今年のメインテーマは、「語り会おう！ 看護の魅力」でした。今年のプログラムは、シンポジウム、テーマ「患者のもてる力を引き出す看護」、そして9校の学校紹介があり、午後は就職説明会でした。

シンポジウムでは、4校のシンポジストが、臨地実習での学びを発表しました。参加した学生からは、「他の学生の話聞いて刺激になった」「看護観を深めることができた」「これからの実習の参考になった」という声が聞かれています。学生は、看護について考える機

会となり、看護の視野が広がり看護観の一助になったのではないかと思います。

学校紹介では、フォーラム委員が中心となり、学生個々の強みを活かした役割を果たしお互いの意見を尊重しあって当校の魅力について発表することができました。

また、他校の学生との交流も深めることができたことは勿論ですが、他校の学習環境や国家試験対策についても知ることができ、その事が刺激となり国家試験にむけて頑張ろうという言葉が聞かれました。



## 看護の日

教員 野知 祥子

千葉医療センター附属千葉看護学校では、5月8日から5月14日を看護の日週間として実行係を中心に広報活動、看護の日全校集会を行いました。

「看護の日」とは、フローレンス・ナイチンゲールの誕生日(5月12日)にちなんで定められたものです。

今年は「つなげよう看護の心 ～今、できること～」をスローガンに、看護の日を知ってもらうための広報活動として、1・2年生が千葉医療センター正面玄関前で絆創膏の配布を行いました。また、看護の日にちなみ、5月11日には看護を考えるため全校集会を開きました。1年生から3年生までの学生がグループになり、教員を交えて看護について語り合いました。その中で学生がお互いの考える看護観を知ることができ、学習へのモチベーションを上げることに繋がったとの声が聞かれました。このディスカッションの内容は、校内ロビーに展示し全体でも共有できるようにしました。



その他に、ペットボトルのキャップの回収活動の協力も呼びかけました。この活動は、キャップ800個でポリオワクチン1本を届けることができるもので、発展途上国のこどもをワクチンで救うための活動です。

今年は、ナイチンゲールの誕生日にちなんでワクチン12本分を目標に収集をしています。

今後も看護の心を育み、看護学生として「今、できること」を考え自主的に行動をすることができる学生になることを願っています。



# 市民健康セミナーの開催

当院では千葉市民の皆様へ健全な生活を営んで頂くために、少しでもそのお手伝いができればと考え、8月を除く毎月「市民健康セミナー」を当院地域医療研修センターで開催しております。

## 4月～6月に行われたセミナー

4月28日(木)  
「胆と臍の話」  
講師：消化器内科 田村 玲

5月26日(木)  
「生活習慣病と心臓病」  
講師：循環器内科医長 高見 徹

6月23日(木)  
「気になる感染症のお話」  
講師：薬剤師 内田 里香

## 今後の予定

第4木曜日 午後2時から4時  
会場：当院地域医療研修センター

7月28日(木) 「脳卒中の予防と治療」

講師：脳神経外科医長・  
脳血管センター長 大石 博通

9月29日(木) ※9月は、第5木曜日。

「早期から始まる緩和ケア  
～緩和ケアって何?～」

講師：緩和ケア認定看護師  
米持 奈津美・丹藤 千絵

★8月は、市民健康セミナーはお休みします。

セミナーに10回参加された方には  
記念品をさしあげます。

(お問い合わせ先 管理課)

## 専門外来担当医師表

診療科	月	火	水	木	金
和漢診療科		永井千草 8:30～13:00 完全予約制	永井千草 8:30～13:00 完全予約		
腎内科(内科)			上田志朗 <第2・4水曜日>8:30～11:00		
不整脈外来(循環器内科)			上田希彦<第2・4水曜日> 14:00～16:30 完全予約制		
ヘルニア専門外来(外科)				山本海介 13:00～15:00	
緩和ケア外来(外科)		豊田康義 手渡(認定看護師) 13:30～15:30 完全予約制	豊田康義 手渡(認定看護師) 9:30～11:00 完全予約制		
ストーマ外来(外科)					谷(認定看護師) 外来診察時間内
禁煙外来(外科)			菰田 弘 13:00～ 完全予約制	守 正浩 14:00～ 完全予約制	
肛門外来(外科)<完全予約制>	守 正浩 14:00～16:00				
助産師外来(産婦人科)	<完全予約制> 午後2枠	<完全予約制> 午後のみ	<完全予約制> 午後2枠	<完全予約制> 午後のみ	<完全予約制> 午後2枠
性カウンセリング(総合診療室)				大川玲子 8:30～17:00 完全予約制	

## 検査担当医師表

診療科	月	火	水	木	金	
胃内視鏡検査 (午前)	金田/菰田	田村 玲	斉藤正明	阿部朝美	伊藤健治	
	里見大介		里見/土岐	福富 聡		
大腸ファイバー(午後)	内科交替医	外科交替医	外科交替医	外科交替医	内科交替医	
超音波	腹部	菰田 弘	阿部朝美	田村 玲	伊藤健治	杉浦/金田
	心臓				山田善重 <第2・4木曜日> 午前	高見 徹

## 編集後記

昨年に負けず劣らず、今年も暑い日が続いています。また、東日本では梅雨らしい雨の日は少ないですが、九州地方では豪雨による被害が出ています。アメリカでは48度を超える信じられない気温を記録したとも伝えられています。

近年の極端な気温の違いに戸惑いを覚えます。

日本もこれから日差しが強い夏へ環境が変わる季節です。屋内外で温度差が生じ、体調を崩しやすい季節です。ですので気をつけて日々をお過ごし下さい。

(K)

## 【編集委員名簿】

(編集長 杉浦 信之)  
(副編集長 三井 光義)  
(斎藤 幸雄)(木村 寿)  
(新藤 学)(打矢 直記)  
(坂野 和彦)(徳淵真由美)  
(佐藤 厚子)

外来診療担当医師表 “聞く” “聴く” “訊く” の対応を! 平成28年7月1日より

診療科		月	火	水	木	金	
受付時間は原則として、平日(月曜日から金曜日)の8:30から11:00まで							
内科	新患	杉浦信之 斎藤正明	杉浦信之 斎藤正明	杉浦信之 [交替医]	森 泰子 田村 玲(第1・3木曜日) 菰田 弘(第2・4木曜日)	斎藤正明 岡澤哲也	
	再診	呼吸器内科 新患は紹介制	丸岡美貴 安田直史	西村大樹 栗山彩花	江渡秀紀 栗山彩花	丸岡美貴 西村大樹	江渡秀紀 安田直史
		消化器内科 (消化管、肝、胆、膵)	伊藤健治 田村 玲	金田 暁 金子達哉	伊藤健治 阿部朝美	篠崎勇介 西村光司 金田 暁	阿部朝美 興 柁 慧 輔
		総合内科		菰田 弘		後藤茂正(血液)	
糖尿病代謝内科 新患は紹介制	島田典生	石塚伸子	島田典生	岡澤哲也 由井健智	島田典生 大原恵美		
神経内科 新患は紹介制・予約制	長瀬 さつき	古本 英 晴	長瀬 さつき	古本 英 晴	櫻 井 透		
精神・神経科 再診 再診患者のみ	海宝 美和子	宮 腰 恵	海宝 美和子	清 原 雅 生			
循環器内科 新患は紹介制 月曜日は完全予約制	高見 徹 <完全予約制>	久保 健一郎 受付は10時まで	宮澤 一 雄 受付は10時まで	高見 徹 受付は10時まで	中里 毅 受付は10時まで		
小児科	重田 みどり	重田 みどり	重田 みどり 渡邊 博子	重田 みどり	重田 みどり		
外科・消化器外科	森 嶋 友 一 福 富 聡 榊 原 舞 守 正 浩	[交替医]	豊田康義(緩和ケア) 山本海介 利光靖子 石毛孔明	小林 純 里見大介 土岐朋子 佐々木 巨亮	[交替医]		
乳腺外科 紹介制・完全予約制	鈴木正人 中野茂治 大河昭彦	鈴木正人 中野茂治 [交替医]	手術日 大河昭彦 阿部 功 佐久間 詳浩 乗本将輝 正田純平	鈴木正人 中野茂治 村上宏宇 白井周史 佐久間 詳浩 乗本将輝 正田純平	鈴木正人 中野茂治 [交替医]		
整形外科 火・金の受付は10時まで	阿部 功 村上宏宇 白井周史	手術日 受付は10時まで ※新患のみ	阿部 功 阿部 功 佐久間 詳浩 乗本将輝 正田純平	村上宏宇 白井周史 佐久間 詳浩 乗本将輝 正田純平	手術日 受付は10時まで ※新患のみ		
股・膝関節外来 完全予約制			阿部 功(股関節) 14時～15時30分	白井周史(膝関節) 13時30分～15時			
形成外科 木曜日は完全予約制	手術日	鈴木文子 三木規子	手術日	[交替医] <完全予約制>	鈴木文子		
脳神経外科	丹野裕和 尾崎裕昭 斎藤幸雄	丹野裕和 川崎宏一郎	丹野裕和 大石博通	手術日 斎藤幸雄 芳野 充	尾崎裕昭 川崎宏一郎 手術日		
呼吸器外科		手術日	斎藤幸雄	斎藤幸雄 芳野 充	手術日		
心臓血管外科		中谷 充 <完全予約制>	平野雅生 鬼頭/増田		増田政久 中谷 充		
皮膚科 受付は10時まで 月・木は完全予約制 新患は診療制限あり	秋田 文 浦崎智恵	秋田 文 浦崎智恵	秋田 文 浦崎智恵	角田寿之 <完全予約制>	秋田 文 浦崎智恵		
泌尿器科 水曜休診 金曜の受付は10時まで	佐藤直秀 一色真造 川名庸子 宮内武弥	櫻山由利 一色真造 宮坂杏子	手術日	佐藤直秀 櫻山由利 川名庸子	[交替医] 手術日 受付は10時まで		
産婦人科 新患受付は月・水・金(紹介制)	岡山佳子 山縣麻衣 黒田香織(産)	<完全予約制> 田淵彩里(産)	岡嶋祐子 田淵彩里 山縣麻衣(産)	<完全予約制> 林 若希(産)	岡嶋祐子 林 若希 岡山佳子(産)		
眼 科 新患は紹介制 再診は予約制 火・水の受付は10時まで	根岸久也 新井みゆき 大岡恵美 [交替医]	根岸久也 新井みゆき 大岡恵美	根岸久也 新井みゆき 大岡恵美 [交替医]	手術日	根岸久也 豊北祥子 大岡恵美		
頭頸部外科・耳鼻咽喉科 新患は紹介制 再診は予約制 火・水の受付は10時まで	渋谷真理子 坂本夏海 蒔田勇治	渋谷真理子 鈴木 誉 受付は10時まで	[交替医] 手術日 受付は10時まで ※新患のみ	手術日	鈴木 誉 坂本夏海 蒔田勇治		
放射線科 治療	酒井光弘<予約制>		酒井光弘<予約制>		酒井光弘<予約制>		
歯科口腔外科 新患は紹介制 再診は予約制	中津留 誠 嶋田 健	中津留 誠 嶋田 健	中津留 誠 嶋田 健	嶋田 健 石田 翔	中津留 誠 嶋田 健		
病理診断科	< 完 全 予 約 制 (月～金) >						

※専門外来・検査担当表は11ページに掲載しています。